

トピック展示「トンボ 100 大作戦～滋賀のトンボを救え！」 を開催します

概要

- ・ 1月28日(火)～2月24日(月・祝)まで、琵琶湖博物館アトリウムにて、トピック展示を開催
- ・ 滋賀県内企業6社の「生物多様性びわ湖ネットワーク(BBN)」によるトンボをテーマにした保全活動の様子をわかりやすく展示
- ・ 2月1日(土)および2月23日(日)はイベント日とし、各企業の担当者が集まって、ヤゴの生体の展示やワークショップを開催

詳細

多様な水辺環境が存在する滋賀県からは、約100種ものトンボが記録されています。しかしながら、最近では生息数が減少し、絶滅が危惧されている種類も少なくありません。こうした希少なトンボを次世代に残すため、滋賀県内の6つの企業が連携して「生物多様性びわ湖ネットワーク(BBN)」を立ち上げ、県内に生息するトンボの保全活動や、100種全種の確認を目指した調査活動を行っています。このたび、琵琶湖博物館では、下記の要領で、生物多様性びわ湖ネットワークによるトピック展示「トンボ100大作戦～滋賀のトンボを救え！」を開催します。



トンボ100大作戦

しが 滋賀のトンボを救え!

開催期間：2025年1月28日(火)～2月24日(月)

会場：アトリウム 主催：生物多様性びわ湖ネットワーク

開催期間： 令和7年（2025年）1月28日（火）～2月24日（月）
※2月1日（土）および2月23日（日）はイベント実施日

開催時間： 9:30～17:00（最終入館 16:00）

開催場所： 琵琶湖博物館アトリウム

内 容： ・生物多様性びわ湖ネットワークの活動と「企業の推しトンボ」パネルの展示
・県内100種の希少度別のトンボ写真の展示
・滋賀県のトンボの標本の展示
・ヤゴの生体の展示、トンボフィギュア作製、クイズラリー&缶バッジ（イベント日のみ）

<参考> 生物多様性びわ湖ネットワークの構成企業（6社）

旭化成(株)、旭化成住工(株)、積水化学工業(株)、
積水樹脂(株)、ダイハツ工業(株)、(株)ダイフク